

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回半田警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年2月14日（金）午後3時00分から午後5時20分まで
出席者	<p>1 委員 12名（定数12名）</p> <p>勝田 厚秀会長 森田 邦裕職務代理</p> <p>佐々木 壽委員 鈴木 一郎委員 颯田 昌光委員</p> <p>市脇 幸子委員 上野 公德委員 山下 平八郎委員</p> <p>原 真理委員 今津 悠見委員 田中 孝往委員</p> <p>中山 光生委員</p>
	<p>2 警察署員 8名</p> <p>中嶋署長 水野副署長 樋江井警務課長</p> <p>杉浦会計課長 中山生活安全課長 石川刑事課長</p> <p>平岡交通課長 長江警備課長</p>
	<p>3 有識者等</p> <p>なし</p>
<p>1 委嘱状の交付</p> <p>署長から再任及び新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び職務代理の選出等</p> <p>委員の互選により、勝田委員を会長に選出し、会長は、森田委員を職務代理に指名した。</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 署長挨拶</p> <p>5 幹部紹介</p> <p>6 委員自己紹介</p> <p>7 報告内容</p> <p>(1) 管内犯罪発生状況及び交通事故発生状況</p> <p>(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況</p> <p>ア 前回の協議事項</p> <p> 侵入盗被害の防止に向けた取組</p> <p>イ 前回の意見・要望</p> <p>(ア) 関係機関と連携をした活動の促進</p> <p>(イ) 様々な媒体を活用した広報活動の推進</p> <p>(ウ) 教育現場との連携推進</p>	

<p>ウ 施策推進状況</p> <p>(ア) 関係機関と連携をした活動の促進について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 自治体と連携した空き家対策として啓発チラシの窓口での配付と空き家所有者への郵送配付・ 空き家対策用防犯プレートの作成・ 防犯カメラの設置促進 <p>(イ) 様々な媒体を活用した広報活動の推進について</p> <ul style="list-style-type: none">・ アイチポリス・SNSによる広報・ 情報誌による広報・ 各種防犯講話 <p>(ウ) 教育現場との連携推進について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 闇バイト・特殊詐欺防止啓発用カレンダーの作成・ 闇バイト加担防止啓発用ショート動画の作成・ 学校でのあいさつ運動の実施 <p>8 協議事項</p> <p>優秀な人材の確保に向けた取組について</p> <p>9 発言の要旨</p> <ul style="list-style-type: none">○ 18歳から30歳は、テレビや新聞よりもパソコンやスマートフォンで情報を得ていることから、SNSにより警察官の魅力を伝えてはどうか。○ 交通安全教室や防犯教室の他、各種イベントを通じて警察官と接する機会に声かけをして良い印象を与えると良い。○ 一般的に警察官と接する機会がないことから、近所に住んでいる警察官や親戚等の身近な人から声かけすると良いと思う。○ 柔道、剣道教室を通じて声かけをしてはどうか。○ 中学、高校と年齢に応じて警察官の仕事の魅力を伝える体験型業務説明会を開催してはどうか。○ 給与や待遇についてもっとアピールしてはどうか。 <p>10 意見・要望（答申）</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 若者が興味を引く体験型業務説明会の積極的な開催(2) 若者に警察が意識され続けるようにするためのSNSを通じた警察広報の実施(3) 長期的視点に基づく各世代の特性に応じた採用勧奨活動の更なる推進 <p>11 その他</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 速度取締指針の説明 交通課長から、速度取締指針の説明があった。(2) 次回開催予定 令和7年6月中旬
